

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立榎並小

学校

児童数

531

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.63	17.11	31.44	36.28	41.47	9.36	142.09	16.56	49.59
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.35	18.97	38.14	37.97	39.34	9.73	138.49	10.71	54.28
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子：握力以外は全国、大阪市平均を下回っている。
 女子：立ち幅とび、ソフトボール投げ以外は大阪市平均を上回っている。
 【運動やスポーツは好きかどうかの意識調査】
 男子：肯定的回答92.1% 全国、大阪市より1ポイント少ない
 女子：肯定的回答74.4% 全国、大阪市より10ポイント以上少ない。
 【1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合】
 男子：2割 大阪市の約2倍
 女子：1割 大阪市の約半分
 運動、スポーツへの苦手意識があっても、1週間を通してよく体を動かしているかどうか、日頃の運動量が体力合計点に反映されている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

校内では、体力向上を目指し、2週間の「長縄チャレンジ」を学校全体で毎年実施している。また、休み時間には学級遊びを1週間に1回以上取り入れ外遊びの楽しさや友達と体を動かす喜びを味わえるようにしている。
 今後は、体育の授業の導入（アップ）としてケンケンや、立ち幅跳びのような方法でなるべく少ない回数でコーンまで移動するリレー遊び、ラダー等を使用し、楽しく瞬発力の向上が図れる時間を確保するようにしたい。また、「遠くに投げる」ための体の使い方も、児童が日頃から意識できるようにする。

心と体が一体となってつながる実感を持ち、楽しく体育に参加できるような授業づくりを心がけたい。